

総合型選抜

経営学部

<div>【趣旨】</div> <div>専修大学経営学部では、変化の激しい時代において柔軟な思考力と創造性豊かな学生を育成する観点から、総合型選抜を実施します。経営学に強い興味を持っており、本学経営学部でぜひとも学びたいという希望を強く持っている皆さんを歓迎します。</div> <div>経営学科においては、英語・簿記・情報処理・数学・統計の資格を既に取得した方々の出願を、ビジネスデザイン学科においては、新しいことに果敢にチャレンジしたい希望を強く持っている方々の出願を期待します。</div>

- 実施学部・学科** 経営学部・経営学科／ビジネスデザイン学科
- 募集人員** 経営学部 経営学科 15名／ビジネスデザイン学科 10名
- 総合型選抜で求める人材像**

経営学科

- (1) 経営学やビジネスに強い興味を持っている者
- (2) 英語・簿記・情報処理・数学・統計の資格を生かし、将来、組織で活躍したい者

ビジネスデザイン学科

新規事業の創業、既存事業の再興、また社会事業運営、事業による地域活性化や国際的展開などのヴィジョンを持ち、それを実現する希望・意欲を強く持っている者

具体的には以下のいずれか、あるいは複数に当てはまる者

- (1) 将来、様々な企業で、新しい商品やサービスを世の中に提案・企画や、新しいビジネスの立ち上げなどの仕事に携わりたい希望・意欲を強く持っている者
- (2) 将来、ビジネスを通じて、出身地域の活性化や再生に貢献したい希望・意欲を強く持っている者
- (3) 将来、ボランティア活動やNPO活動などを通じて、グローバル社会や地域社会が抱えている様々な問題（地球環境・エネルギー・貧困・格差など）を解決したい希望・意欲を強く持っている者
- (4) ビジネスアイデアの実現や新規ビジネスの立ち上げなどを主なテーマに、企業・団体・学校等で行われたビジネスコンクールなどの様々なイベントに参加した者
- (5) 将来、自分だけの店を持つなど、スモールビジネスや個人経営に強い興味や意欲を持っている者
- (6) 既卒者で、様々な分野（大工などの職人、農林水産業、スポーツ界、芸能界など）で実績を積んでおり、その実績とビジネスデザイン学科での学びとを融合させ、新規ビジネスを立ち上げたい希望・意欲を強く持っている者
- (7) 高校を卒業してから専門学校などに進み、専門的な仕事に携わるのに必要な免許を取得しており、その免許を活かして、今後、自分のビジネスを立ち上げ、それを大きく育てたい希望・意欲を強く持っている者
- (8) 将来、親族や知人等のビジネスを承継し、そのビジネスをさらに大きく育てたい希望・意欲を強く持っている者
- (9) 海外を舞台にしてビジネスを展開したい希望・意欲を強く持っている者

■出願資格

令和9年3月に日本国内の高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）全日制、定時制もしくは通信制を卒業見込みの者

（外国の高等学校に留学のため、令和8年4月1日以降学年の途中において卒業と認められた者を含む。）

なお、ビジネスデザイン学科においては、既卒者でも出願可能であるが、調査書を提出することができる者に限る。

■出願条件

経営学科

- (1) 本学経営学部経営学科での勉学を強く希望し、入学を志す者
- (2) 経営学やビジネスに強い興味を持っている者
- (3) 調査書についての基準

高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）最終学年1学期、2学期制であれば最終学年前期、4学期制であれば最終学年2学期までの全体の学習成績の状況が4.0以上の者。

なお、2学期制において、最終学年前期までのものの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は、第2学年までのものとし、4学期制において、最終学年2学期までのものの提出が不可能な場合は、最終学年1学期までのものとします。

- (4) 下表の資格を取得した者

資格に関しては5領域（簿記・英語・情報処理・数学・統計）を、資格の難易度に応じて評価します。複数の領域の資格を有する場合は加点します。なお、対象は出願締切日までに取得した資格に限ります。

領域	資格名
簿記	日商簿記検定3級以上
	全商簿記実務検定第1級（「会計部門」および「原価計算部門」の両方の合格）
	全経簿記能力検定上級
英語	実用英語技能検定（英検 [®] ）2級以上またはCSE2.0 1980以上（英検S-CBT [®] 、英検S-Interview [®] 含む）
	TOEIC [®] L&R 500点以上
	TOEFL iBT [®] のスコアが一定以上*の者 <p>*詳細は入学試験要項で確認してください。</p>
情報処理	IPA（情報処理推進機構）の実施する情報処理技術者試験のうち、応用情報技術者試験、基本情報技術者試験、ITパスポート試験
	情報検定（J検）のうち、情報活用試験1級、情報デザイン試験上級、情報システム試験（プログラミングスキルまたはシステムデザインスキル）
	ICTプロフィエンシー検定（P検）1級 <p>※令和7年3月31日までに受験したものを対象とします。</p>
	全商情報処理検定試験第1級ビジネス情報、および第1級プログラミングの両方の合格
数学	実用数学技能検定2級以上（「計算技能検定」および「数理技能検定」の両方の合格）
統計	統計検定1級（「統計数理」および「統計応用（少なくとも1分野）」の両方の合格）、準1級、2級、またはデータサイエンスエキスパート

なお、出願条件の資格には含まれませんが、下表の資格取得が確認でき、かつ複数の領域の資格を有する場合は加点します。

領域	資格名
簿記	なし
英語	実用英語技能検定（英検 [®] ）準2級プラス、準2級、またはCSE2.0 1728-1979（英検S-CBT [®] 、英検S-Interview [®] 含む）
	全商英語検定試験第1級
情報処理	ICTプロフィエンシー検定（P検）2級 <p>※令和7年3月31日までに受験したものを対象とします。</p>
	全商情報処理検定試験第1級ビジネス情報、または第1級プログラミングの合格
数学	実用数学技能検定準2級（「計算技能検定」および「数理技能検定」の両方の合格）
統計	統計検定3級

- (5) 他大学・他学部との併願は認めますが、本入学試験制度で合格した場合は、本学部に入学することを前提とします。

ビジネスデザイン学科

- (1) 本学経営学部ビジネスデザイン学科での勉学を強く希望し、入学を志す者
- (2) 本学経営学部ビジネスデザイン学科が求める人材像のいずれかに合致する者
- (3) 調査書についての基準（卒業見込み者だけでなく、既卒者も同じ）

高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）最終学年1学期、2学期制であれば最終学年前期、4学期制であれば最終学年2学期、既卒者は修了時までの全体の学習成績の状況が3.8以上の者。

なお、2学期制において、最終学年前期までのものの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は、第2学年までのものとし、4学期制において、最終学年2学期までのものの提出が不可能な場合は、最終学年1学期までのものとします。
- (4) 他大学・他学部との併願は認めますが、本入学試験制度で合格した場合は、本学部に入学することを前提とすること。

- 選考方法**

第1次選考（書類審査）

第2次選考（経営学科：面接）

（ビジネスデザイン学科：小論文およびプレゼンテーション）
- 出願期間**

【WEB出願登録期間】

令和8年 9月 1日(火)～ 9月 11日(金)

【出願書類提出期間（郵送）】

令和8年 9月 7日(月)～ 9月 11日(金) 消印有効
- 試験日**

第2次選考 令和8年10月17日（土）
- 合格発表日**

第1次 令和8年10月 9日（金）

第2次 令和8年11月 2日（月）

■備考

本入学試験の趣旨や応募に関する注意事項などを含めた説明会を令和8年6月21日（日）、8月1日（土）・2日（日）に生田キャンパスで開催します。第2次選考は、第1次選考合格者に対してのみ行います。本入学試験制度の詳細は、入学試験要項を確認してください。

--	--	--	--	--	--	--	--

令和8年度結果

学部	学科	志願者数	第1次選考(書類審査)		第2次選考		倍率
			受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
経営学部	経営学科	35	35	32	28	15	2.3
	ビジネスデザイン学科	47	47	19	18	13	3.6